

ICUキャンパス内保育所（チャイルド・デイケア・センター）開設 提案書

ICUでは、社会人入学や留学生受け入れなどに伴い、幅広い年齢層の学生が在籍している。職員は言うまでもなく、学生、研究生、留学生にも子どもを持つものがある。学生で子どもを持つものは、子育てと学業の両立に非常に苦労する場合がある。このような学生の学業と子育て、また、職員の仕事と子育ての両立支援をはかるため、ICUキャンパス内に保育所（チャイルド・デイケア・センター）を開設することを提案する。真の「国際基準」に準じる大学となるためには、学内に保育所は欠かせないものであると考える。

以下は、キャンパス内に保育所開設を希望する理由である。「注」の詳細については、【注釈】を参照。

【学内保育所開設の理由】

<教職員に関して>

1. 国立大学が独立行政法人化された後、私立、国公立を問わず保育所を設立する大学が増加している（注1）。子どもをもつ者が勤務先を選択する場合には、保育所の有無が理由の一つとなるためICUが今後も質の高い教職員・客員教員等を確保し続けるためにはキャンパス内に保育所が必要である。
2. 多くの企業で、効率が上がり生産性が高まるという理由で、企業内保育所が設置されている（注2）。キャンパス内保育所を設置することにより、現在、子どもを持ちながら働く教職員の作業効率も上昇し、生産性も高まることが考えられる。
3. 教員は遅い時間まで各種委員会や教授会があることが多く、延長保育を利用しても7時頃までしか開所していない地域の保育所では、迎え時間に間に合わない。また、職員も教員のスケジュールに合わせて勤務時間が不規則であるため、子どもを預けるための施設が必要である。また、避けられない残業時にこの施設を利用することも可能になる。

<学生に関して>

4. 私立、国公立を問わず保育所を設立する大学が増加している。大学全入学時代には学生の確保が困難になりつつあるが、国内外から多くの優秀な入学者、留学生などを確保しようとする場合には、学内保育所が必須である。

5. ICUでは休学中にも学費の1/3を要する。したがって在学中に出産した場合などでも、長期の休学が困難である。また、復学のため保育所に入所することで、乳児に最も良いとされる母乳育児の継続が困難になる(注3)。学内に保育所があれば、母乳育児の継続が可能になる。教職員についても同様である。
6. 自治体が管理する認可保育園は、入所条件を満たす順に得点が付与され、得点が高い順に入所が可能となる。学生である場合、それだけで付与される得点が低い。また、講義時間のみが必要保育時間とされる。そのため、企業や自宅で働く人より保育の必要性が低いとされ希望する保育園への入所が困難となる。しかし、周知の通りICUでは講義1時間に対し、予復習に3時間を要する。また、卒業・修士・博士論文作成中で講義を受講しない場合でも、論文を作成するための調査・研究には多くの時間を要する。より円滑に単位を取得し、質の高い論文を作成し卒業するためには、学内に保育所が必要である(注4)。

<教職員・学生に関して>

7. キャンパス内に保育所がないことにより、出産を機に教職員・学生が退職・退学することになった場合には、ICUにとっては大きな損失となると考える。
8. ICUでは、5限・6限・7限の組み合わせの授業が多く開講されている。通常の保育所では、延長保育を利用しても7時頃までしか開所しておらず、迎え時間に間に合わないため、乳幼児を持つ学生は、7限までの授業は受講できない。学内に保育園があれば、受講できる授業が増えるため円滑な単位の取得が可能になる。また乳幼児を持つ教員も、この時間帯に講義を開講しやすくなる。
9. 三鷹市は全国の自治体の中でも保育所の待機児童数が非常に多く(注5)、年度の途中に保育所に入所するのは困難を極める(注6)。近隣に住む教職員、学生等の他、地域住民にも開かれた保育所が必要である。

次にICUに設立すべき保育所の具体的な試案を示す。

ICUキャンパス内保育所（チャイルド・デイケア・センター） 試案

【保育の方針】

- 学内の豊かな自然とふれあうことができる園とする
- 少人数で異年齢児とも一緒に生活し、互いに尊重し合う力を養うことができる園とする
- 保育所は学生や地域の人も集うことができる場所となる
- モンテッソーリ教育（注7）や、キリスト教の理念などを取り入れ、独自性をだす

【設立方法】

- 案1：ICU関係者の受入を優先するため、認可外保育施設とする。（認可外保育施設であっても、国が認可保育所について定めた設置基準にできる限り沿うよう配慮する。）児童福祉最低基準に従って設立された場合には、21世紀職業財団からの助成金が受給できる（注8）。
- 案2：東京都認証保育所として地域にも門戸を開く。認証保育所となった場合には、運営に要する経費（基準額）の1/2ずつを都と区市町村が補助する制度が活用できる。
- 案3：ICU教会幼稚園（注9）の設備や人材を利用し、現在の幼稚園類似施設から、0歳から5歳児までの子どもを保育園と同様の時間に預かることができる「認定こども園類似施設」（注10）とする。

【設立主体】

- 案1：大学で新たな組織を作り運営する
- 案2：社会福祉法人などを誘致し、運営を委託する
- 案3：株式会社などに運営を委託する
- 案4：ICU教会幼稚園を利用する場合には、現在の体制を引き継ぐ

【利用対象者】

常時保育

- ✓ 主として本学の教職員、客員教員、研究生、学生、留学生等を対象とする。
- ✓ 東京都認証保育所として設置される場合は、地域住民も対象とする。

一時保育

- ✓ 主として本学の教職員、客員教員、非常勤教員（来学日に限り）、研究生、学生、留学等を対象とする。

- ✓ 学会、講演等で来訪する教員等、地域住民も対象とする。
- ✓ 東京都認証保育所として設置される場合は、地域住民も対象とする。

【保育対象年齢】

- ✓ 0歳児から5歳児(就学前)までを対象とする。
- ✓ 病児保育についても実施できるように検討する。
- ✓ ICU教会幼稚園終了後の園児の預かり保育についても検討する。
- ✓ 中長期的には、小学1年生からの就学児についても、放課後を保育対象とするよう検討する。

【開所時間】

曜日 月曜日から土曜日

通常保育 7：30から19：30（7限まで対応）

延長保育 19：30から20：30

（13時間開所は東京都認証保育所の基準）

【保育料】

三鷹市の規定に準ずる（注11）。ただし、研究生及び学生については、補助制度の創設を検討する。

例 2007年

前年度の所得税が30万円程度の場合（年収600万、配偶者と子ども1人程度の家族に相当）

通常保育料（月額） 3歳児以上：月19,800円、3歳児未満：40,500円

（第2子以降は上記金額の60%）

延長保育料（月額） 4～5歳児：1,800円、3歳児：2,200円、0～2歳児：3,400円

延長保育料（日額）500円

【注釈】

注1：国公立、私立を問わず、教職員および学生の福利厚生の一環として保育所を設置する大学が急増している。キャンパス内に保育所がある大学の例

東京大学（3カ所）・筑波大学、お茶の水大学、北海道大学、名古屋大学、千葉大学、東北大学、宇都宮大学、早稲田大学、津田塾大学、日本女子大学 等

注2：厚生労働省によると、企業内保育所は2004年で全国に3371か所開設されている。

トヨタ自動車、松田、みずほ銀行、ベネッセコーポレーション、イケア、日立製作所、日本郵船など。

注3：現在、母乳育児が乳児にとって一番よいとされている。WHOおよびユニセフでは生後6ヶ月までは母乳のみ、2年以上母乳を与えることが必要であると提唱される。母乳の分泌は、乳児が直接乳首を吸うことによって促進される。したがって、十分な量の母乳を、搾乳器等で搾乳し保育所に持参することは困難である。この点からも、キャンパス内保育所であれば、休み時間などに母乳を与えることもできるため、母乳育児が継続することが可能になる。

注4：三鷹市における入所基準では、「月間20日、日中7時間以上の就労を常態」の場合は40点が付与される。それに比べ、「学校教育法に定める学校等に通学するため、日中の外出を常態としている場合」は32点である。

「三鷹市保育園入園案内 別表1」<https://www2.kosodate.miyakota.ne.jp/AP_CHI017.pdf>

注5：2006年度の4月の三鷹市の待機児童数は145人であった。ただし年度内にも順次申し込みがあるため、年度末には待機児童数は300数十名になると言われる。2002年には全国の自治体の中で54番目に待機児童が多く、厚生労働省のヒアリングの対象となった。

注6：例えば、ICUの近隣にある西野、野崎の二つの保育園では2007年9月現在、第一希望だけで27名の待機児童がいる（募集はゼロ）。また、2007年7月にはICU隣に、95の宅地が販売され保育所の需要が高まっている。

注7：モンテッソーリ教育とは、イタリアでの初の女性医学博士マリア・モンテッソーリ(1870～1952)によってつくられた子どもを中心とした教育法のこと、適切な環境を整えて、子どもの自己発展を大切にしながら、子どもの最善の発達をめざす教育。

注8：21世紀職業財団の助成金の詳細は、ホームページ参照。

<http://www.jiwe.or.jp/gyomu/support/assist1_1.html>

設置費：設置に要した費用の2分の1、限度額2,300万円。

運営費：運営に要した費用の2分の1。支給対象期間は運営開始から5年間。

注9：国際基督教大学教会幼児園（ICU教会幼児園）は、1962（昭和37）年に、国際基督教大学教会の教会教育の一環として、同大学の教職員ならびに近隣家庭の子弟の教育のために発

足。理事会によって運営され、幼稚園類似施設として園長のほか4名の教諭が教育にあたっている。

- ・理事長 永田竹司 先生（ICU教会主任牧師 ICU教授）
- ・園長 北原葉子 先生（ICU教会牧師）
- ・主任 櫻井百合子 先生
- ・臨床心理アドバイザー 小谷英文 先生

国際基督教大学教会幼稚園ホームページより<<http://www.icuchurch.com/annai.html>>

注10：認定こども園とは、保護者が働いている、いないに関わらず子どもを受け入れ、保育・教育を行う幼稚園と保育園を組み合わせた機関。2006年10月に法律が施行された。幼保連携型、幼稚園型、保育所型などがある。

文部科学省・厚生労働省 幼保連携推進室<<http://www.youho.org/>>

注11：三鷹市における保育料の詳細は三鷹子育てねっと「三鷹市保育園入園案内 別表1」を参照。<https://www2.kosodate.mitaka.ne.jp/AP_CHI017.pdf>